

(特)日本年金機構

現任者							任命予定者			任命権者	発令予定日
役職	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	水島 藤一郎	70	H25.1.18	2	H29.12.31	(独)年金・健康保険福祉施設整理機構理事長 室町ビルサービス(株)顧問	再任			厚生労働大臣	30.1.1
監事	村田 恒子	59	H28.1.1	2	H29.12.31	パナソニック(株)リーガル本部特命担当理事 日本年金機構理事	石原 亨	56	DXアンテナ(株)常勤監査役 日本年金機構本部監査部長	厚生労働大臣	30.1.1
監事 (非常勤)	矢内 訓光	64	H28.1.1	2	H29.12.31	新日本有限責任監査法人第三監査事業部副部長	再任			厚生労働大臣	30.1.1

※年齢はH30.1.1時点

任命理由

○ 水島藤一郎理事長

日本年金機構は、平成２７年１２月に策定した業務改善計画に基づき、平成２８年度からの３か年を集中取組期間として、組織改革、人事改革、業務改革、情報開示・共有の促進及び情報セキュリティ対策の強化などの取組を進めている。

当該業務改善計画は、水島理事長が不正アクセスによる情報流出事案を受け、機構の再生に向けて、真に改革を断行するとの不退転の決意の下、自ら先頭に立って立案し、強いリーダーシップを発揮して順次実行に移してきている。

集中取組期間の折り返しを過ぎた業務改善計画を完遂させ、機構を国民の皆様から信頼される組織に再生するには、機構の内情を知り尽くし、業務改善計画の策定を主導した水島理事長自身が引き続き改革にあたるのが最適であり、引き続き理事長として任命するものである。

○ 石原亨監事

石原亨氏については、日本年金機構において監査業務を専門に行う職員の公募を行い、平成２３年１月に民間企業における監査業務の経験等が高く評価され、監査部本部監査グループ参事役として採用した職員である。その後、監査部のグループ長として業務監査の実施方法等の企画を行うなど実績を積み、現在は監査部長である。

日本年金機構においては、複雑な年金事務に関する事務処理誤りなど年金業務の実施機関として特有の問題もあり、益々リスクコントロールの重要性が高まってきており、機構の業務に精通している同氏を監事として任命するものである。

○ 矢内訓光監事（非常勤）

矢内訓光氏については、前職の大手監査法人における管理職等の経験を活かし、平成２８年１月から同職に就き、その豊富な知識・経験を遺憾なく発揮し、的確な監査業務を実施しているところであり、引き続き監事（非常勤）として任命するものである。

日本年金機構理事長及び監事の選定について

理事長及び監事の選定については、外部有識者の意見聴取を経た上で決定した。

外部有識者の属性は以下のとおり。

・ 大学教授	2 名
・ 弁護士	1 名
・ 社会保険労務士	1 名

計	4 名
---	-----